

取 扱 い 上 の ご 注 意

選 択 上 の ご 注 意

1.防火性について

建築物の内装仕上げについては、建築基準法による防火上の基準が設けられています。防火性能は、下地基材と防火壁装材料及び施工方法の組み合わせによって決まりますのでご注意ください。

2.柄合わせの商品について

柄合わせを要する商品は、無地系よりも要尺が多くなりますのでご注意ください。柄合わせの必要な商品は「リピート」を表示していますのでご確認ください。なお、糊の水分によって寸法変化が生じるため、仕上りのリピートと見本帳のリピート表記に若干の誤差が生じます。あらかじめご了承ください。

3.機能性壁紙について

ご使用の際は、特長や注意点をご理解の上でご使用ください。

4.見本・サンプル帳・写真について

製造ロットの違いにより、見本やサンプル帳と実際の商品が若干異なる場合があります。照明光源が変わると色が違って見える場合があります。改良その他の事情により予告なく仕様変更を行うことがあります。施工例写真などは、合成写真を含み、印刷の都合上実物と多少異なって見えることがあります。あらかじめご了承ください。当サンプル帳は2020年7月現在のものです。

5.柄の特性について

無地系のものであっても、製法上、規則的な柄グセの見える場合があります。あらかじめご了承ください。

6.ご注文について

生地裏に記載されている品番にてご用命ください。

施 工 上 の ご 注 意

1.施工注意欄の確認

特に注意を必要とする商品には、サンプルの裏に **施工 1** **注意 3** 等を記載しています。P.40の商品別施工上のご注意を一読の上、施工を開始してください。

2.副資材について

副資材（パテ・シーラー・糊・ボンド・防カビ剤等）は、必ず壁紙施工専用用品をご使用ください。専用用品以外のものを使用すると、目地スキやフクレを発生させる可能性があります。使用の際は、各副資材メーカーの施工要領・取扱注意事項を必ずご確認ください。

3.商品ラベルの確認

ラベルに記載されている品番・ロット・数量を確認の上、施工を開始してください。同一面上は同ロットで仕上げてください。

4.三巾ほど施工した時点で状態を確認

商品検査には充分配慮しておりますが、念のため三巾ほど施工した時点で、商品に問題のないことをご確認ください。商品に明らかな欠陥が見られる場合には、すぐに施工を中断し当社までご連絡くださいますようお願いいたします。三巾以降の作業が進行した場合、施工費賠償につきましては原則としてお受けいたしかねますのでご了承ください。

■ 下 地 の 調 整

1.下地は乾燥させてから

モルタル等の湿式下地や石膏ボードの石膏系接着剤による直貼り工法（GL工法等）及びパテ、シーラーを施した箇所は十分に乾燥させてから施工してください。乾燥が不十分な場合、壁紙の変色・ハガレ・カビの発生を招くことがあります。

2.下地の平滑仕上げ

下地は施工後の不陸を防ぐために平滑に仕上げてください。また、ネジ・クギ類は施工後の変色を避けるため、突起を完全に沈めサビ止めをしてください。

3.モルタル下地、ベンキ下地、木質系下地の注意点

それぞれの下地専用のシーラーで必ず下地処理をしてください。また、ベニヤなどの木質系下地に直接施工した場合、時間が経つとシミや変色の原因となりますので、下地処理（シーラー処理）を充分に行ってください。シーラーは接着不良や変色を防ぎます。

4.下地と同色のパテを使用

施工後下地の色が透けて見えることを防ぐため、パテは下地と同色のものをご使用ください。

■ 施 工 糊 について

1.ホルムアルデヒド対策について

建築基準法の規制対象外となる「F☆☆☆☆」表示品をご使用ください。

2.糊メーカーの注意事項を確認

施工糊に関しては、糊メーカーの注意事項を守ってください。塗布量の不足は壁紙のアイハギや接着不良の原因となります。また、下地の種類・状態に合わせて、防カビ剤やエチレン酢ビ系ボンド等を適量添加してください。

3.機能性表示品（汚れ防止）の注意点

汚れ防止壁紙は材料の腰が強いので、エチレン酢ビ系のボンドを混入してください。

4.糊付け後の注意点

適切なオープンタイムを取ってから張り出してください。施工を容易にするとともに、フクレの発生を防ぎます。また、壁紙をきつきたんだり、湾曲部に荷重がかからないようにしてください。折れジワが発生する可能性があります。

■ 張 付 け

1.有効巾について

壁紙は必ず有効巾でご使用ください。有効巾を超えた使用は、色違いの原因となります。

2.柄合わせについて

柄合わせを要する商品は基本として柄合わせマークを合わせて施工してください。柄合わせの必要な商品は、サンプル帳に「リピート」を表示しています。壁紙表面のエンボス（凹凸）形状によって柄合わせの必要な商品は「エンボス柄合わせ」と表示しています。エンボス形状を確認し、リピートを合わせて施工してください。また、「ステップ柄合わせ」は一般的な平行柄合わせとは合わせ方が異なりますので、ご注意ください。なお、エンボス柄合わせの商品など、一部の商品では柄合わせマークのないものがあります。ご了承ください。

3.ジョイント位置について

ジョイント位置は端部同士で施工してください。両端部と中央部では色差の生じることがあります。また、窓の上下など一部だけをヨコ張りすると色違いの原因となります。必ず同じ方向で施工してください。

4.石膏ボード下地の注意点

重ね切りを行う場合は、石膏ボードの表層紙まで切込まないようご注意ください。目地スキの原因となります。

■ 養 生

1.粘着性の強い養生テープは使用しない

粘着性の強いマスキングテープ（養生テープ）の使用は避けてください。また、粘着性の弱いものであっても貼付けたまま長時間放置しないでください。粘着剤が壁紙に移行し、変色や汚れの原因となります。また、テープを剥がすときに壁紙を破損することがあります。

2.施工後は自然乾燥を

施工後は接着が安定するまで自然乾燥させてください。窓を開けて風通しをよくしたり、冷暖房などによる急激な室温の変化は避けてください。目地スキ、ハガレ等の原因になります。

荷 扱 い ・ 保 管 上 の ご 注 意

1.保管はタテ積みで

商品の保管は、タテ積みでお願いします。ヨコ積みと井桁積みはしないでください。商品によっては置き跡が残る恐れがあります。

2.保管上の注意

保管場所は、火気・水・湿気・直射日光を避けてください。また、商品を地面へ直に置いて保管しないでください。

廃 棄 上 の ご 注 意

1.残材を焼却しない

壁紙の残材やサンプル帳を焼却しないでください。焼却時のガスは、目・粘膜等を刺激することがありますのでご注意ください。

2.産業廃棄物として処理する場合

施工後の壁紙の残材やサンプル帳を産業廃棄物として処理する場合には、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処分を委託してください。

3.一般廃棄物として処理する場合

少量の残材を一般廃棄物（家庭ゴミ）として処理する場合には、市町村条例に基づき処分してください。なお、業者の方が廃棄する場合には産業廃棄物となりますのでご注意ください。

維 持 管 理 上 の ご 注 意

壁紙のメンテナンス

（工事終了後、以下の内容について入居者の方にご説明ください）

壁紙は室内のホコリや結露、油汚れや手アカ等の付着により徐々に汚れていきます。また、結露はカビの発生や壁紙のハガレを誘発させることもあります。使用状況や環境により異なりますが、仕上りの美しさを維持するには、一定のメンテナンスと使用上の注意が必要となります。

一 般 的 注 意 事 項

1.入居後の換気

施工時の臭いが残っている場合がありますので、入居後一週間程度は充分に換気を行ってください。

2.直射日光からの保護

直射日光が長時間当たると、紫外線により壁紙の劣化と変退色が徐々に進みます。カーテンやブラインドを使用し、直射日光を避けるよう心掛けてください。

3.熱風、高温を避ける

ストーブ等の暖房器具の熱風が直接壁紙に当たらないようにしてください。また、キッチンのレンジやダウンライトのすぐ近くなど、高温になる場所への使用は避けてください。熱により壁紙が変形、変色することがあります。

商品別施工上のご注意

壁紙は商品特性(厚さ・表面強度・光沢感・フィルムの有無)や、施工環境(ダウンライト・間接照明の有無/当て方)で施工難易度が変わります。特に意匠性を優先した薄手の壁紙などは、下地調整に手間がかかり施工費が大きく変わる場合があります。住まいの壁紙100選では商品のタイプ別に施工注意番号を表記しました。それぞれの商品特性や施工要領をご確認の上、商品の選択をお願いします。また、施工につきましては、施工関係者への事前確認(商品特性・施工環境)をお願いします。

- 施工注意 黄** 一般のビニル壁紙に比べ、施工上の注意が多く必要な商品です。
- 施工注意 赤** 一般のビニル壁紙に比べ、施工上の注意が**特**に多く必要な商品です。使用環境など事前に関係者様と協議してください。

施工注意 1 薄手商品

▶ 下地が出やすい商品

- 丹念にバテ処理を行い、下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140～160g/㎡を均一に塗布してください。

施工注意 3 薄手フラット・フィルム・表面強化商品

- ▶ 特に下地が出やすい商品
- ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要
- ▶ カールしやすい商品

- 丹念にバテ処理を行い、**特に下地を平滑に仕上げてください。**
- 糊の塗布量は140～160g/㎡を均一に塗布してください。
- フクレや浮き、ハガレを防止するため、出隅入隅部に捨て糊を行ってください。
- 材料のコシが強くカールしやすいため、エチレン酢ビ系のボンドを混入した糊を必ず使用してください。
- 折れジワの発生を防ぐため、糊付け時は大ききたみ、上積みは避けてください。
- 糊の付けだめを避け、**オープンタイムは15～30分以内**を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は**120分以内**に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに**必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)**もしくは**ローラー**を用いて、糊だまりが残らないようにならしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- **施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。**

施工注意 10 薄手フラット商品

- ▶ 特に下地が出やすい商品
- ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要

- 丹念にバテ処理を行い、**特に下地を平滑に仕上げてください。**
- 糊の塗布量は140～160g/㎡を均一に塗布してください。
- 糊の付けだめを避け、**オープンタイムは15～30分以内**を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は**120分以内**に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに**必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)**もしくは**ローラー**を用いて、糊だまりが残らないようにならしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- **施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。**

施工注意 12 フィルム・表面強化商品

- ▶ カールしやすい商品

- フクレや浮き、ハガレを防止するため、出隅入隅部に捨て糊を行ってください。
- 材料のコシが強くカールしやすいため、エチレン酢ビ系のボンドを混入した糊を必ず使用してください。
- 折れジワの発生を防ぐため、糊付け時は大ききたみ、上積みは避けてください。

4. 粘着テープを貼らない

粘着テープ(セロハンテープやガムテープ等)を壁紙に貼付けないでください。テープの粘着剤が壁紙に移行し、変色や汚れの原因となります。また、粘着テープを剥がす時に壁紙を破損することがあります。

5. 薬品や化粧品などを付着させない

スプレー式の薬品、殺虫剤、化粧品等を壁紙に付着させないでください。壁紙が変色することがあります。

6. 傷を付けない

壁紙表面を破損しないようご注意ください。破損すると補修が困難です。日常生活において、家具や荷物等を当てない注意が必要です。

7. 家具を壁面に密着させない

家具の塗料に含まれる色素やペニヤの色素により、壁紙が変色することがあります。家具と壁紙との間に空間の余裕を取ってください(結露やカビの予防にもなります)。

汚れ

壁紙の汚れには多種多様なものがあります。重要なことは、「汚染物を付着させない」と、「付着したらすぐに拭取る」ことです。なお、目地部やコーナー付近を拭取る場合、絞り方が弱いと目地から染込んでシミやハガレの原因となりますのでご注意ください。汚れが付きやすい場所には**「汚れ防止」**の表示のある壁紙をおすすめします。但し、汚れの種類によっては完全に拭取ることができないものもありますのでご注意ください。時々ハタキをかけたり、掃除機でホコリを吸い取ってください。ホコリを長期間放置すると湿気や油分を吸って取りにくくなります。また、タバコの煙や調理による油煙は、壁紙を短期間で変色させてしまうため、常に室内の換気心掛けてください。

● 汚れが付着したら

飲食物や調味料等の水性汚れが付着したら、すぐに固く絞ったタオル等で水拭きしてください。取れにくい場合には中性洗剤を薄めたものをご使用ください。また、最後は必ずきれいな水を用いて残った洗剤分を拭取ってください。シンナー等の有機溶剤は変色や色落ちの原因となりますので使用しないでください。油汚れやマジックペンなどによる汚れや長期間放置されて染込んだ汚れは頑固な汚れとなり落とすことができません。

< 汚れ防止壁紙の場合 >

表面のフィルム加工により壁紙内部に汚れが浸透しにくく、汚れが拭取りやすくなっています。水拭きまたは中性洗剤を薄めたものをご使用ください。また、最後は必ずきれいな水を用いて残った洗剤分を拭取ってください。凹部などの細かな箇所などは歯ブラシを用いると効果的です。なお、タバコのヤニのように、長期に渡って蓄積された汚れは完全に拭取することは困難です。

ハガレ、隙間

時間の経過と共に、部分的にハガレが生じることがあります。ハガレが広がる前に、文房具糊や木工用水性接着剤を壁紙裏面に塗布し、壁紙になじませてから圧着して補修してください。天井部と壁面との見切り部分や壁面の入隅等では、躯体(建物)の動きによって隙間の発生することがあります。この場合には、壁紙用のコーキング剤(合成樹脂系充填剤)を充填して隙間を埋めてください。但し、表面に用いた場合、コーキングの性質上、ホコリ等が付着し徐々に汚れてくることがありますのでご注意ください。

結露

水蒸気の発生しやすい場所では、湿度の高い状態が続くと、結露によるシミ、ハガレ、カビの原因となります。水蒸気の発生を少なくすると、室内の換気や除湿に心掛けてください。カビは壁紙を汚染するだけにとどまらず、そこで生活をされる方の体調に影響を及ぼす恐れがありますので注意が必要です。

1. 水蒸気の発生源を少なくする

ガスや石油の開放型ストーブをエアコンに切替えたり、加湿器の使用を控える等の工夫をしてください。

2. 換気、除湿を行う

換気回数を多くし、暖房等から発生した水蒸気を外へ排出してください。浴室や料理時の水蒸気などは換気扇を使用して排出してください。除湿器、吸湿剤等を使用し、余分な水蒸気を除去することも有効です。

3. 通気を良くする

家具裏などの空間に余裕を取り、家全体の空気の流れを良くする工夫をしてください。

カビ

カビは壁紙を汚染するだけにとどまらず、そこで生活する人のアレルギーや喘息等の原因になることがあるため注意が必要です。防かび性壁紙を使用しているだけではカビを防ぐことはできません。カビを防ぐには、換気に心掛け、通風を良くし湿度の上昇を抑えてください。

● カビが発生したら

カビが表面の一部に発生した場合は、カビが飛散しないよう濡れタオル等で拭取ってから充分乾燥させてください。再発防止策として、消毒用アルコール等での殺菌が効果的ですが、壁紙表面が色落ちしたり変色したりすることがありますので、目立たないところで確認してから行うようにしてください。カビが大量に発生している場合は、下地からの修繕が必要となる場合があるため、専門業者の方に相談することをおすすめします。

商品情報一覧表

当サンプル帳に収録している壁紙は全て「F☆☆☆☆」・「JIS規格適合品」・「SV規格適合品」です。

価格：1,000円/m 1,090円/m(税抜き価格)

カテゴリ	品番	機能性	巾 (cm)	柄リビート		防火性能(直張り) 不燃下地 不燃石膏ボード 準不燃下地	防火 種別	施工 注意
				クテ (cm)	ヨコ (cm)			
ベニシツク	WVC700・701	防かび性	92			準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC702	抗ウイルス・抗菌・防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC703・704	防かび性	92			準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC705・706	防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC707	撥水コート・防かび性	92.4			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC708・709	防かび性	92			準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC710・711	防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC712	防かび性	92			準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC713	防かび性	92			準不燃 QM-0815	2-3	
	WVC714	消臭・防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC715～717	防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC718～721	抗菌・防かび性	92			準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC722～724	撥水コート・防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC725～727	防かび性	92	32.0	23.0	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC728	表面強化・ストレッチ・防かび性	92			準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC729	表面強化・ストレッチ・防かび性	92			準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC730・731	表面強化・ストレッチ・防かび性	92			準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC732	表面強化・ストレッチ・防かび性	92			準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC733	撥水コート・防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC734	防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC735～737	抗ウイルス・抗菌・防かび性	92.2	32.1 (エンボス柄合わせ)	46.1	準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC738	抗ウイルス・抗菌・防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC739	抗菌・撥水コート・防かび性	92.4	64.1 (エンボス柄合わせ)	46.2	準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC740	撥水コート・防かび性	93			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC741	防かび性	92.4	32.0	92.4	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC742～746	抗菌・撥水コート・防かび性	92	30.6 (エンボス柄合わせ)	46.0	準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC747	抗菌・防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC748	抗菌・消臭・防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
和調	WVC749～751	撥水コート・防かび性	92.4	23.1	46.2	準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC752～754	撥水コート・防かび性	92.4	32.0	46.2	準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC755	防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC756	抗菌・消臭・防かび性	92.4	46.2	92.4	準不燃 QM-0803	2-3	1
	WVC757	抗菌・消臭・防かび性	92			準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC758～760	抗菌・防かび性	92	3.1	3.1	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC761	抗菌・防かび性	92	21.3 (エンボス柄合わせ)	30.7	準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC762	防かび性	92	8.0	11.5	準不燃 QM-0815	2-3	

カテゴリ	品番	機能性	巾 (cm)	柄リビート		防火性能(直張り) 不燃下地 不燃石膏ボード 準不燃下地	防火 種別	施工 注意
				クテ (cm)	ヨコ (cm)			
パターン	WVC763	防かび性	92.4	12.8	13.2	準不燃 QM-0815	2-3	
	WVC764	防かび性	92	16.0	30.7	準不燃 QM-0815	2-3	
	WVC765	防かび性	92	32.1	23.0	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC766	防かび性	92.4	32.0	92.4	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC767・768	防かび性	92	64.2	23.0	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC769	防かび性	92	64.1	92.0	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC770	防かび性	92	64.0	46.0	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC771	防かび性	92.4	32.0 (エンボス柄合わせ)	92.4	準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC772	防かび性	92.4	32.2	46.2	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC773	表面強化・防かび性	92	64.0	92.0	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC774	防かび性	92	64.1	92.0	準不燃 QM-0814	2-3	
	WVC775	防かび性	92	123.5	92.0	準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC776	防かび性	92	123.5 (ステッパ柄合わせ)	184.0	準不燃 QM-0803	2-3	
	WVC777	防かび性	92	123.5	92.0	準不燃 QM-0803	2-3	10
汚れ防止	WVC778	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC779	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC780	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC781	抗菌・汚れ防止・防かび性	92.4			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC782	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC783	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC784	抗菌・汚れ防止・防かび性	92.4			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC785	抗菌・汚れ防止・防かび性	92		18.4 (エンボス柄合わせ)	準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC786	抗菌・汚れ防止・防かび性	92		18.4 (エンボス柄合わせ)	準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC787・788	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC789	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	3
	WVC790	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC791	抗菌・汚れ防止・防かび性	92	59.5 (エンボス柄合わせ)	92.0	準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC792	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC793	抗菌・汚れ防止・防かび性	92	32.0 (エンボス柄合わせ)	30.7	準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC794	抗菌・汚れ防止・防かび性	92	64.0 (エンボス柄合わせ)	92.0	準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC795	抗菌・汚れ防止・防かび性	92			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC796	抗菌・汚れ防止・防かび性	92.4			準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC797	抗菌・汚れ防止・防かび性	92	25.0	46.0	準不燃 QM-0804	2-3	3
	WVC798	抗菌・汚れ防止・防かび性	92.4	21.4	30.8	準不燃 QM-0804	2-3	12
	WVC799	抗菌・汚れ防止・防かび性	92.4	34.2 (エンボス柄合わせ)	30.8	準不燃 QM-0804	2-3	12

材料区分：塩化ビニル樹脂系壁紙



JIS規格適合品(JIS A 6921:2014)
日本の工業製品の品質安定を目的とした
工業標準化法に基づき制定された国家規格です。



SV規格適合品
快適・健康・安全に配慮した製品を
供給することを目的として壁紙工業会によって
制定された自主規格です。

平成13年4月1日、「資源の有効な利用の促進に関する法律」(資源有効利用促進法)が施行され、従来の原材料としての再利用(リサイクル)に加えて、新たに廃棄物の発生抑制(リデュース)、部品などの再使用(リユース)対策が追加されました。この施行により、塩化ビニル製の建設資材は解体時の分別を容易にするために、材質の識別表示として「 ∞ PVC」マークを表示することが義務づけられました。

●表示の内容

- 「 ∞ PVC」マークは、壁紙裏面の面積1平方メートルごとに1箇所以上表示しています。
- 1) 壁紙裏面の表示は、目視で確認できます。
 - 2) 表示は、壁紙表面への色の影響を抑えるために、比較的淡い印刷インクを使用しています。
 - 3) 剥がした壁紙の裏面にブラックライトを照射させると、表示マークの確認が容易です。【特許第3058575号】

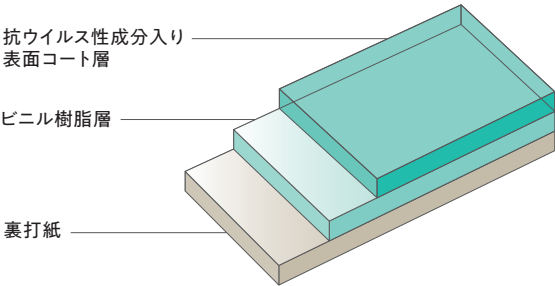
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(廃棄物処理法：環境省)に従い、不要となった見本帳につきましては、都道府県知事等の許可を得た産業廃棄物処理業者に廃棄を直接委託していただきますようお願い申し上げます。

(一社)日本インテリアファブリックス協会
東リ株式会社

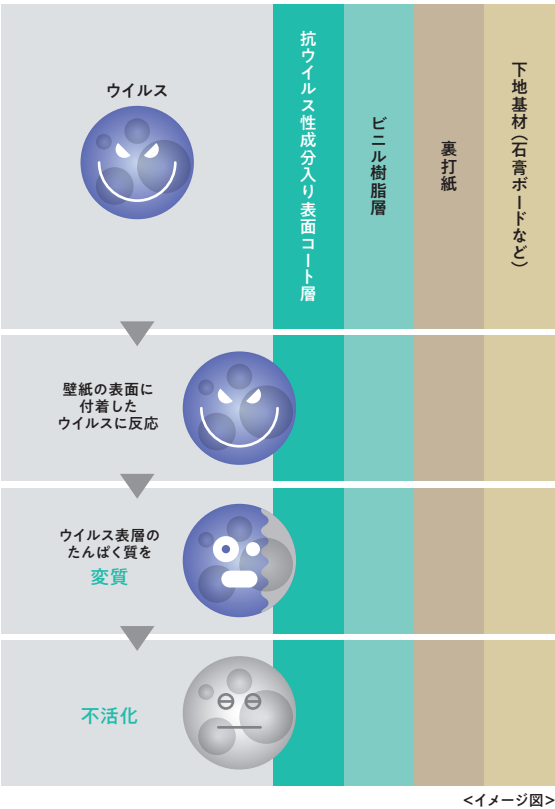
抗ウイルス壁紙

抗ウイルス性成分がウイルスを不活化。
細菌の繁殖を抑制します。

■ 構成概念図



■ ウイルス不活化のメカニズム

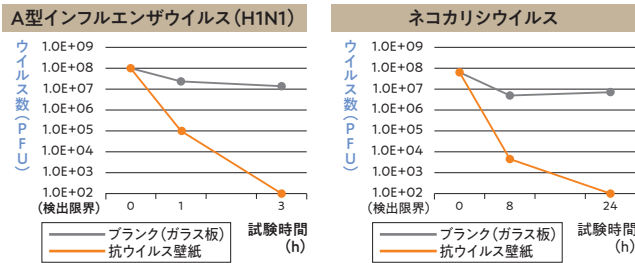


❗ 抗ウイルス壁紙について

- 壁紙表面に付着したウイルスや細菌に効果を発揮します。
- ウイルス自体を分解、忌避する効果はありません。
- 空気中のウイルスや細菌を自ら取込む性能はありません。

■ 抗ウイルス性能試験結果

ウイルス数(PFU)の数値が低いほどウイルスが減少していることを示す。



インフルエンザウイルス(H1N1):
短時間(3時間)で
検出限界値以下まで低減

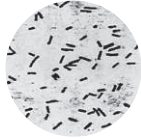
ネコカリシウイルス:
24時間後に
検出限界値以下まで低減

試験方法 保湿ジャーレ中に入れた試験片(ブランクはガラス板のみ)に、ウイルス液を滴下した後フィルムを載せる。400nm以下の波長をカットした蛍光灯下で所定時間静置した後、リン酸緩衝液で洗浄してウイルスを誘出し、この誘出液をウイルス感染価測定用の試料液とする。誘出液をウイルス感染価測定用の細胞に感染させ、プラーク数の測定により、試験片当たりの感染価(PFU/試験片)を算出した。
1.0E+08=1.0×10⁸、検出下限値1.0E+02(=100)
PFU: 1個のプラーク(ウイルスが感染した跡)を形成するために必要なウイルス数の単位。ウイルス数(PFU)の数値が低いほどウイルスが減少していることを示す。

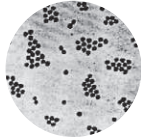
■ 抗菌性能試験結果

菌種	抗菌性		
	0時間	6時間	
大腸菌	1.2×10 ⁴	抗ウイルス壁紙	<0.63
		無加工品	1.5×10 ⁵
黄色ブドウ球菌	1.7×10 ⁴	抗ウイルス壁紙	<0.63
		無加工品	3.2×10 ⁴

試験方法 5cm×5cmの大きさのサンプルの上から試験菌液を滴下した後フィルムをかぶせ、温度35℃、相対湿度90%以上で6時間培養し、培養後の生菌数を測定する。



大腸菌
本来は人や動物の腸管内に常在する有益な菌だが大腸以外の場所に侵入すると膀胱炎や髄膜炎を引き起こす。



黄色ブドウ球菌
典型的な化膿菌。食品中で増殖、毒素を生成。下痢、嘔吐、食中毒を引き起こす。

表面強化・ストレッチタイプ

表面強度試験で4級以上の性能があり、ひっかき傷やすり傷に強い。壁紙表面のビニル層が伸びて下地に追随。下地の動き(ズレ・歪み)で生じる軽微なひび割れを軽減します。

■ 表面強化性能試験結果

等級	判定基準
5級	一見視で特に変化が見られない
4級	多少表面傷が見られるが、比較的大きな表面層の破れ等は見られない
3級	表面層の破れが明確に見える
2級	表面が破けて紙等の裏打材が明らかに見える(長さ1cm未満)
1級	表面が破けて紙等の裏打材が明らかに見える(長さ1cm以上)

試験方法 壁紙工業会制定「表面強化壁紙性能規定」に準拠。

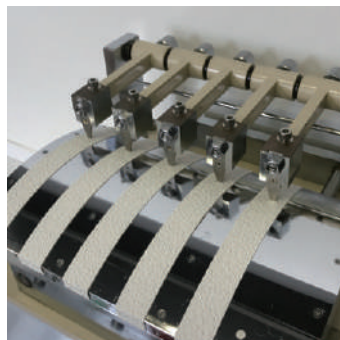
一般ビニル壁紙 (評価1級相当)



表面強化壁紙 (評価5級相当)



表面強化試験機



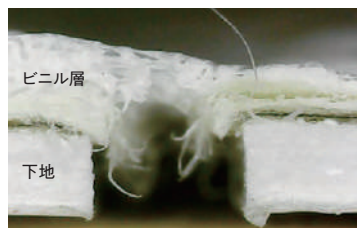
※傷つきを完全に防止することを保証したものではありません。

■ ストレッチ性試験結果 (独自試験)

一般ビニル壁紙



ストレッチタイプ



変位
2.5
mm



※ひび割れが起こらないことを保証するものではありません。

上記データは代表値であり、保証値ではありません。

サンプル帳の表記について

サンプル帳の見方

生地裏には、たくさんの情報を掲載していますので、快適な暮らしにお役立てください。

お悩み事から
選ぶ時はココ!

お悩み事に役立て
る機能性を表記し
ています。

この壁紙は、
どこに適している?

壁面や天井、アクセント等、
適する使用箇所を表記し
ています。

WVC 794

① 巾 92cm / リピート : 64.0cm → 92.0cm (エンボス併合わせ)

② 防火種別 防火種別 2種 強化ビニル樹脂被覆紙

③ 壁面用

④ 規格・リピート

⑤ 抗菌 汚れ防止 防カビ性 JIS 規格

⑥ 施工 12 点検

⑦ 汚れ防止

おすすめコーディネート

天井 WVC732-WVC740

壁 WVC794

巾木 TH6016-TH6034

クッションフロア CF9453-CF9457

WVC794 TOLI WALL	WVC794 TOLI WALL	WVC794 TOLI WALL	WVC794 TOLI WALL
WVC794 TOLI WALL	WVC794 TOLI WALL	WVC794 TOLI WALL	WVC794 TOLI WALL
WVC794 TOLI WALL	WVC794 TOLI WALL	WVC794 TOLI WALL	WVC794 TOLI WALL

この壁紙に合う床・巾木は
どれを組み合わせればいいのか?

おすすめのコーディネートを表記しています。
コーディネートの参考にご利用ください。

- ① 品番
- ② 防火認定区分・品質表示
- ③ 防火種別・壁紙種類
- ④ 規格・リピート
- ⑤ 安全表示・機能性等
- ⑥ 注意記号 (P.40をご参照ください。)
- ⑦ カテゴリー情報